



西条市立西条図書館ヤングアダルトコーナーフェア案内

YAおすすめ本 2025年8月

フェアテーマ

『ショップが舞台』



8月になりました。

夏休み、もしかしたらバイトをしている人もいるかもしれませんね。

色々なお店が舞台の本を揃えました。読んだら、行ってみたいくなるかな？

それとも働きたくなるかな？

実際に働くにはどうしたらよいかという本もありますよ。

是非手に取ってみてください。

書誌提供：TRC図書館流通センター 書誌情報より



西条市立西条図書館

住所：西条市大町1590

TEL0897-56-2668

開館時間9：30a.m.~20：30p.m.

8月フェア『ショップが舞台』おススメ本をご紹介



『カフェ・スノードーム』

石井 睦美 アリス館 2024.12 /913/1/

ありふれた街角にある、カフェ・スノードーム。ふだんは目に留まりませんが、この場所を必要とする人には見つけることができます。店主・タマルさんの淹れたスパイシーな香りのするお茶を飲むと、不思議なことが起こって…。



『見た目レンタルショップ 化けの皮』

石川 宏千花 小学館 2020.11 /913/1/

見た目を変えたい。その願い、狐たちが叶えてくれますー。狐を使役する一族の末裔である主人公と狐たちが営むレンタルショップを舞台にした、〈見た目〉をめぐる物語。

『土曜はカフェ・チボリで』

内山 純 東京創元社 2016.5 /913.6/ウ



土曜だけ開店する不思議なカフェ。美味しいデンマーク料理とあたたかいもてなしに常連客は身の回りで起きた謎について語り出す。それらはアンデルセン童話を彷彿とさせる出来事で…。高校生店主が優雅に謎を解く連作ミステリ。



8月フェア『ショップが舞台』おススメ本をご紹介



『トッケビ 梅雨時商店街』

ユ ヨングァン 静山社 2024.10 /929/1/

ある日ポストに、おかしい文字が書かれた封筒が届いたら、それはトッケビからの招待状。希望通りの人生が手に入る、「梅雨時商店街」へお招きしますー。雨が降ると開かれる、人の不幸を買い取る不思議なお店の物語。



『願いを叶える雑貨店 黄昏堂』

桐谷 直 PHP研究所 2020.5 /913/¥/1

地図には載らない。探そうとしても見つからない。その店の名は黄昏堂。記憶を対価に、霊視メガネ、嘘つき発見レーダー等、どんな望みも叶う「不思議な雑貨」を手に入れた15人の運命は？ 1話5分で読めるショートショート。



『夕凧修理館と秘密に満ちた客人たち』

ココロ 直 PHP研究所 2023.6 /913/1/

依頼人たちは、なぜ「嘘」をつくの？ 「物の声」が聞こえる小学生・美結は、骨董品の修理館の店主と共に、依頼人たちの嘘を暴き、謎を解き明かしていき…。1話5分で読める、ショートミステリー6話を収録。



8月フェア『ショップが舞台』おススメ本をご紹介



『スーパーのプリンセス』

佐和 みずえ 静山社 2023.7 L/913/サ/

ケンカ上等、夜遊び最高の元女子高校生・大沢まこと。夜中にバイクで走り回るとスカッとした。だけど、親はいつまでも生きてるわけじゃない。一念発起して勤め先を探し、つぶれかけのスーパーで働いてみたら…。



『妖怪コンビニで、バイトはじめました。』

令丈 ヒロ子 あすなろ書房 2021.2 /913/ウ/

コンビニなのに薄暗い、月夜のような「ツキヨコンビニ」に集うのは、風変わりなお客さん。そこにひとりの少年がまぎれこみ…。ようこそ、幽霊&妖怪専門コンビニへ！ あなたの街にもあるかも？



『カフェオーナー・カフェスタッフ・バリスタになるには』

安田 理 ぺりかん社 2016.2 /673.9/ヤ/

カフェオーナーやバリスタなど、第一線で活躍する人たちの生きた仕事現場を取材するほか、カフェやバリスタの仕事、生活と収入などを紹介。カフェ業界で働くための適性や心構え、就職についても解説する。

